

2018（平成30）年9月28日

静岡県立大学長
鬼頭 宏（公印略）

教員の公募について

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。

記

- 1 所属 薬学部薬学科 医療薬学大講座 薬物動態学分野
大学院薬学研究院 薬科学専攻（博士前期課程）
薬食生命科学専攻（博士後期課程）薬物動態学講座
- 2 職名及び人員 准教授又は講師 1名
- 3 専門分野 薬物動態学
- 4 担当科目 以下の科目を同分野あるいは異なる分野の教員と共同して担当する。
学部：薬物動態学I、薬物動態学II、臨床薬物動態学、薬剤学、医療系薬学実習、
総合薬科学研究、総合薬学研究
大学院：薬物動態学特論、創薬育薬基礎特論、創薬育薬応用特論、薬剤学特論、
先端臨床薬学特論2、薬物動態学特論II、講座特別演習、
薬科学特別演習、薬科学特別実験 等
- 5 任期 准教授：なし
講師：5年の任期付。1回に限り再任可。再任の場合の任期は5年。
(ただし、5年の任期に再任を加えた通算の任期は、平成25年4月1日
以降の静岡県公立大学法人との最初の労働契約日（更新を含む。）から起
算して10年を限度とする。)
なお、通算して10年の任期の最終年に、審査に合格した場合には、任期
の定めのない教員となることができる。
- 6 応募資格 博士の学位を有すること。薬剤師免許を有していることが望ましい。
- 7 特記事項 講座を構成する他の教員と協力して講座運営にあたり、講座配属された学生の
進路に責任をもって取り組む人材を募集する。
- 8 提出書類（用紙はA4版を使用）
 - (1) 履歴書（写真を貼付し、署名又は捺印） 1通
高校卒業以降の履歴および実務経験年数がわかる履歴を記載すること。

(2) 研究業績目録（主要論文10編には○印を記載のこと） 1通

(a) 原著論文 (b) 総説 (c) 著書 (d) その他（学会招待講演等） に分け、それぞれ現在から順に発表年次を過去に遡って記載のこと。

(3) 主要原著論文の別刷 各1部

10編以内。ただし、過去10年間に発表した代表的なもの。最近の邦文総説がある場合には、それを10編の他に提出することが望ましい。

(4) 現在までの教育実績及び研究業績の概要（1,000字以内にまとめたもの） 1部

(5) 将来の教育・研究に関する抱負と展望（1,000字以内） 1部

(6) 研究助成金等の採択状況（代表分担の別を記載） 1部

(7) 国際会議での活動、特許、その他特記すべき事項 1部

(8) 応募者に対する所見をいただける方2名とその方の連絡先（所属、住所、電話番号等） 1部

(9) 希望する職位（「准教授」、「講師」、「准教授でも講師でもどちらでもよい」を記載） 1部

9 応募締切日 平成30年10月29日（月）正午（必着）

10 選考方法 選考の過程でプレゼンテーション・面接をお願いする場合があります。

11 採用予定日 平成31年1月1日（予定）

12 勤務地 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学草薙キャンパス

13 勤務条件等 本学規程による。詳細は以下のURLをご覧ください。

<http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>

14 提出及び 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52番1号

問合せ先 静岡県立大学 教育研究推進部広報・企画室 薬学部担当 宛

電話 (054) 264-5106 (事務局)

E-mail tyous2@u-shizuoka-ken.ac.jp

注) 書類は、郵送で書留とし、「薬物動態学分野准教授又は講師応募書類在中」と朱書きのこと。

15 その他

(1) 応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

(2) 提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。